

日立産業技術専門学院 機械加工科 在校生の声

2017年12月

明秀学園日立高等学校（全日制）卒業 / 機械加工科 N君の場合

日立産業技術専門学院を進学先として決定した経緯

元々もの作りに興味があり、見学した際に見たことのない機械が実際に動いているのを見て「自分もこの機械を使ってみたい」と思って決めました。

機械加工科を進んだ決め手

比較的に肉体的な労働が少ない印象で、設計などに興味があったため。見学に行った際に機械加工のほうが自分に向いていると思いました。

指導員の印象

①間違えたことの原因を細かく教えてくれる ②とても明るくやる気が出る

つらいと思った実習

①<手仕上げヤスリ作業>金属を機械で加工するものだと思っていたので疑心暗鬼になりました。②<汎用旋盤>（同じことを慣れるまで繰り返すので物覚えが悪い自分には難しかったです。）

楽しい、やいかりがあると感じた実習

①<手仕上げヤスリ作業>はじめた時と、できあがった時の形がまったく違うことが目で見てわかるので自分の頑張りがわかりました。②<汎用旋盤>一つの組み合わせのものに3時間ほどかけ作るものなので通しで作れたときの達成感はずごかったです。

学院に入っておいてよかったと思うこと

やれば結果がついてくることを感じる事ができました。厳しい環境なので人として成長できたと実感しています。

学院に入って嫌だなと思ったこと

疲れます。

学院に入っていなかったらどうなっていたと思う？

「強みがない人」のまま社会に出てしまったと思います。

今までの学生生活と違うと感じたこと

→かなり時間にはシビアなので時間を守る習慣が強くなり身につきました。

印象に残っている学校行事

球技大会で、金属加工科の人と一緒にサッカーができて楽しかったです。

未来の後輩に向けてメッセージ！！

技術者として・人として成長できるので楽しんでください